

病院版No.2  
2012/2/22



# OPEN オープンユニオン 岐阜大学職員組合ニュース UNION



岐阜大学職員組合発行  
〒501-1193 岐阜市柳戸1番1  
Tel. Fax058-230-1118, 内線 9552  
Email: [kumiai@gifu-u.ac.jp](mailto:kumiai@gifu-u.ac.jp)  
HP: <http://www.gifunion.gr.jp>

岐阜大学職員組合は、組合ニュース「OpenUnion」病院版を発行し、病院で働く皆様に必要な情報をお知らせします。

## 国家公務員の給与削減

2011年人事院勧告（平均0,23%）を昨年4月に遡って減額実施し、さらに国家公務員給与臨時特例法案による給与削減（平均7,8%）が行われようとしています。

組合では全教職員対象にアンケートを実施します。

ご協力をお願いします。

## 産前休暇6週を8週へ

全大教女性部の情報によると、全国の大学で産前休暇8週が導入されつつあります。

当大学では現在6週です。（産後休暇は8週）

とくに病院女性職員からは、これまでの組合アンケート等でも切実な声が寄せられていました。

一部部局からの声です。

「病院開院してから17件ほどの妊娠がありました。そのうち75パーセント以上の異常がありました。流産4件、切迫流産8件-早産1件です。異常無し4件。早産は34週で産休に入ったばかりでした。産前休暇8週間は是非欲しいです！」

当大学では男女共同参画推進事業が展開されています。

働く女性職員を応援しています。

チャンスです！

病院内の各部局での生の声をお寄せください。

[kumiai@gifu-u.ac.jp](mailto:kumiai@gifu-u.ac.jp) まで

## 全大教病院協議会総会

2/4-5 東京にて全大教に加盟する全国の大学病院協議会の総会が開かれました。

全国的には、夜間看護手当の改善が進んでいます。

現行 6,800 円 → 9,000 円 京都大学・金沢大学等

様々な情報交換が行われました。



2011年11/25実施

福島での原発事故を受け、放射線医学がご専門の松井英介先生をお迎えし、学習会を開きました。  
(10名参加)

## 学習会「内部被曝から子どもたちを守るの」アンケートより

毎日が仕事と育児であわただしく過ぎているが、今起きていることに関心を持って、情報を得る努力をしないといけないと感じました。また、学習会をしていただきたいです。(看護師)

原発事故発生から、知ることが怖いと思っていたけれど、知らずにいることがもっと怖い現実に知らず知らずに引き込まれしまう日本の社会に、声を上げないといけないと感じました。内部被曝の怖さと、日本の社会のそうさせてきた現実にもっと怖いものを感じました。とても勉強になりました。(看護師)

文系畑でやってきた者なので、今日の話は難しい部分もありましたが、具体的に内部被曝のメカニズムなど知れて有意義な会でした。この4月に東京から出てきたのですが、危険な場所に近い人たちの中には、放射性物質の話は聞きたくないという人も多く、どのように全体の世論を動かしていくか、という問題には、まだ多くの課題があるように感じています。私自身も今日の勉強会をきっかけにしたいと思います。(教員)

内部被曝について理解できました。そして、普段TVで耳にしていたのですが、あまり自分のことのように聞いていなかったもので、今日話を聞いてこわいな・・・と思いました。そして、まだ解決できていないので、国としてもっと皆を守っていけるような対策を早くとっていけるよう、1人ひとりが訴えていくことも大切だと感じた。(看護師)

もっとこの状況をみんなに知らせないとみな動かないなと思いました。子どものために1人ひとりが勉強して動かないといけないと感じました。

大学病院でもう一度、この話をしてもらおうべきと考え、もっと人を集めていけたらと思う。無知が一番こわいのかもしれないと本当に思った話でした。先生の話が聞けてよかったです。(看護師)

放射線についての怖さと国の基準がよくわかった。先生の話聞いて今後の課題がわかった。二回目を聞きたいです。(看護師)

この学習会に参加した中で「12/11 さよなら、岐阜原発ウオーク」に2名参加してきました。

女性部・病院支部合同企画

## 寄せ植えとランチ

12/18開催



初めて寄せ植えに参加しました。肥料を混ぜることや赤玉土を下に敷くことなど知らなかった事もあり、棒でつついて寄せる技なども・・・一人でやるよりずっと楽しかったです。